



令和2年度 大多喜町立大多喜小学校 学校教育目標

夢や希望をもち、元気に学ぶ児童の育成 ～ふるさと大多喜 大すき～

めざす学校の姿

明るく楽しい学校
安心、安全できれいな学校
地域とともに歩む学校

めざす子どもの姿

進んで学ぶ子
思いやりのある子
元気でたくましい子

めざす教職員の姿

研究と修養に励み情熱にあふれた教職員
思いやりと愛情にあふれた教職員
健康で笑顔にあふれた教職員

進んで学ぶ子とは

学ぶことが楽しい子
自分の考えを進んで表現する子
本を読むことが好きな子

思いやりのある子とは

自分からあいさつする子
仲良く助け合う子
いじめを許さない子

元気でたくましい子とは

進んで運動する子
楽しく登校する子
健康で安全な生活ができる子

「進んで学ぶ子」を育てるために

ア 学習指導の質的向上

- ・学習意欲の向上（学ぶ目的・自己の成長のふりかえりを重視）
- ・基礎的・基本的事項の確実な習得と思考力・判断力・表現力等の育成
- ・学習規律「5つの約束」の確立と学習方法や手順の明確化
- ・ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業の展開
- ・「主体的・対話的で深い学び」を実現する単元開発、授業改善
- ・家庭学習の推奨（学年×10分）

イ 読書活動の充実

- ・「天賞文庫」との連携強化・利用促進
- ・読み聞かせや調べ学習等の読書活動の充実と読書の習慣化

ウ 外国語教育の充実

- ・三育学院大学と連携した英語教育の充実（読める喜び「フォニックス」の導入）

エ 情報活用能力を高めるICTの活用

- ・PCや情報通信ネットワーク等を活用した学習活動の充実
- ・プログラミング教育の工夫

オ 学びを将来へつなぐ系統的なキャリア教育の推進

- ・全教育活動を通じたキャリア教育の推進
- ・働くことの意義や尊さ、学びと将来を関連させ考えさせる指導の工夫

「思いやりのある子」を育てるために

ア 道徳教育の充実

- ・「考え、議論する道徳」を意識した指導方法や評価の工夫改善及び授業公開

イ 生徒指導・特別活動の充実

- ・生徒指導の機能を生かしたわかる授業の展開（自己存在感・共感的人間関係・自己決定の場）

- ・確かな児童理解と教育相談を重視した生徒指導の促進

- ・いじめの未然防止・早期発見・早期対応のための組織的な対応

- ・いじめ、不登校や障害等に関する教育相談体制の充実（スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等との連携）

- ・生活体験や自然体験等の体験活動の充実

- ・縦割り班活動の創意工夫

- ・世代間交流事業や地域人財への積極的な関わり

共生社会に向けた特別支援教育の推進

- ・特別支援教育コーディネーターを中心とした自立に向けた支援体制の深化

- ・「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」の活用と適切な合理的配慮の提供

- ・インクルーシブ教育システムの推進に向けた交流及び共同学習の充実

- ・障害の特性に応じた学習環境の整備

「元気でたくましい子」を育てるために

ア 運動に親しむ資質・能力の育成と体力の向上

- ・運動の楽しさを感じさせる授業改善
- ・わかざっ子タイムの充実と業間・ロング休み休みの外遊びの奨励

- ・「遊・友スポーツランキングちば」へのエントリー

- ・保健教育の充実（薬物乱用防止教育の推進、感染症、アレルギー疾患への理解促進）

イ 健康・安全な生活

- ・関係機関や家庭と連携した「早寝・早起き・朝ご飯」の励行

- ・専門家等と連携した学校給食を活用した効果的な食育指導

- ・大多喜町けんこう委員会の充実

- ・地域、関係機関と連携した「命の大切さ」「自助」「共助」を考える防災教育の充実

- ・警察署・安全協会との連携による交通安全教室の実施

- ・安全点検の徹底による学校施設の安全確保
- ・地域の見守り隊「セイフティ・アイズ」の周知

ウ 新型コロナウイルス感染症対策

- ・密閉・密集・密着の回避
- ・免疫力を高める指導促進



郷土を愛するふるさと教育の推進

・郷土の歴史・文化・自然に関する教材の積極的な活用

・異文化理解を重視した教育活動の推進

家庭・地域との連携

- ・地域教材（人財・素材・自然・施設）の積極的活用
- ・保・小・中・高・特別支援学校・大学との連携の推進
- ・オープンスクール（学校公開）の推進



教職員の実践的指導力の向上と働き方改革の推進

- ・「学校教育目標実現委員会」の活性化による全職員の学校経営参画
- ・校内研修の充実と若手教職員グループの活動の促進
- ・効果的な教育活動を行うための業務の質的転換、量的削減と精選

